



北朝鮮における核実験に対する抗議文について

平成29年9月3日に北朝鮮において実施された核実験に対する抗議文を、平成29年9月4日付けで下記のとおり朝鮮民主主義人民共和国国務委員会委員長宛てに送付しましたのでお知らせします。

記

朝鮮民主主義人民共和国
国務委員会 委員長 金正恩様

9月3日、貴国が6回目となる核実験を実施したとの報道に接しました。

貴国の行為は、2002年の日朝平壤宣言、国際連合安全保障理事会決議第1718号（2006年）、1874号（2009年）、2087号（2013年）、2270号及び2321号（2016年）に違反するものであり、貴国が実験を強行したことに強い憤りを覚えます。

当市では1982年に核兵器廃絶平和都市宣言をして以来、被爆の恐ろしさと、被爆者の苦しみを全世界の人々に訴え続けるとともに、再び地球上に広島・長崎の、あの惨禍が繰り返されることのないよう、平和を愛する世界の人々と共に、核兵器廃絶と恒久平和を願ってまいりました。

貴国をはじめ核保有国は自らの責務として、世界の平和と安定の構築にむけて積極的に核兵器廃絶に取り組むべきものであり、断じて許すことのできない行為であります。

ここに、習志野市民を代表して、強く抗議し、世界の核兵器廃絶と恒久平和の実現のため、国際連合安全保障理事会決議を全面的に受け入れ、今後一切の核実験を中止するよう、強く要請いたします。

2017年9月4日

千葉県習志野市長 宮本 泰介

問合せ：協働経済部 協働政策課 担当者 須藤 泰士 電話番号 047 - 453 - 9301

